

第三次指宿市総合振興計画（指宿市みらい創生総合戦略）（案）

に対するご意見等とそれに対する市の考え方

No.	該当ページ	意見の概要（※）	意見に対する市の考え方
1	目次前後	「目次」の次に、「基本理念」・「将来都市像」・「基本目標・基本課題」のページを据えて強く印象付けたいということでしょうが、このページを「目次」のページに入れ替えたらどうでしょう？ページ番号を振っていないページが目次の後にくることは、違和感を覚えます。	ご意見のとおり、修正いたします。
2	目次前後	「基本理念」の「一人ひとりが生き生きと、明るい未来を育む」は、「一人ひとりが生き生きと、そして互いに助け合う」にしたらどうでしょうか？「明るい未来」では抽象的過ぎて市民には何の事かイメージしづらい感がありますし、「未来」については「”将来”都市像」のところで「将来（=未来）」と言及されています。 また、p 3 (2) に指宿市「高齢化率46%まで上昇」見込みとあり今後は増え、高齢者と若者、高齢者同士、ひいては、行政と企業、企業同士など様々なセクター間での「助け合い」なしには、「将来都市像」にある「将来が楽しみ」な期待もかすみはしないかと感じます。	ご意見として、今後の参考にさせていただきます。
3	1 ページ	最後の行の「・・・策定します」は、本計画を現時点で見たら「（案）」ですが、最終版では「策定した」ものであるので「策定しました」が適切ではありませんか？以下のページ同じ。	ご意見のとおり、修正いたします。
4	1 ページ	2の下から2行目の「基本構想」は、まだ、議会の議決を経ていない状況であるので「基本構想（案）」とすべきではありませんか？	現時点では「基本構想（案）」ですが、議決された後は、「基本構想」となるため、このままの表現で進めてまいります。
5	3 ページ	(2) デジタル社会の加速化については、指宿市の現状について要点を記述し、国等との比較あるいはギャップを述べておいた方が良くは有りませんか？ デジタル社会は、今やコンピューターによる作業の自動化・迅速化から生成AIによる知能化へと進化しており、本計画が10年先を見通すのであれば、生成AIの活用などにも言及しておく必要は有りませんか？	ご意見として、今後の参考にさせていただきます。

第三次指宿市総合振興計画（指宿市みらい創生総合戦略）（案）

に対するご意見等とそれに対する市の考え方

No.	該当ページ	意見の概要（※）	意見に対する市の考え方
6	6 ページ	(2)で目標人口を「19,500人」としていますが、現に、令和6年6月の社人研の推計人口は17,257人となっており、目標人口の拠り所を（無理に）人口ビジョンとするのは如何なものでしょうか？目標人口とは、工業生産において「高目の目標」を掲げておいて頑張るという種類のものとは異なるので、本計画策定の現時点では、現実を反映した目標とした方が、より適切な行政活動や社会活動の指標となるのではないかでしょうか？	ご意見として、参考にさせていただきます。また、策定後も、人口推移や社会情勢の変化等を踏まえて、必要に応じて、見直しを検討してまいります。
7	6 ページ	(2)8行目の「わずかながら改善」の「改善」は「統計的に有意な「改善」と言えるのでしょうか？	本市のみならず全国で加速化する人口減少の中において、将来予測より若干でも上向いたことは、本市にとって明るい材料でもあり、そうした意味もあり、「わずかながらの改善」と表現しております。
8	6 ページ	(2)下から2行目の「交流人口」及び「関係人口」については、それらの考え方をどこかに述べておいた方が良いと思います。また、「関係人口」の場合は、例えば、指宿に実家があり、固定資産税等を納め、年間数十日間は実家に住んで一般生活者・消費者として過ごす人もいるなどその人数の多少はともかく、明らかに「交流人口」とは異なります。指宿市として、移住対策とまではいかないまでも、何らかの意識はしていても良いかと思いますが、如何でしょうか？	ご意見を踏まえ、文言を修正します。
9	10 ページ	(3)JR指宿枕崎線については、鹿児島から指宿までと、そこから西の路線とを、分けて説明していただく必要は有りませんか？現に、鹿児島から喜入までと鹿児島から指宿までとは運行本数に大きな違いが見られており、指宿から西の路線についてはより一層の力を入れる必要があるかと思います。	平均輸送密度に関する記載は、JR指宿枕崎線の中でも指宿駅～枕崎駅間の数値であるため、ご意見のとおり、区別して表現します。

第三次指宿市総合振興計画（指宿市みらい創生総合戦略）（案）

に対するご意見等とそれに対する市の考え方

No.	該当ページ	意見の概要（※）	意見に対する市の考え方
10	31 ページ	（2）に「誰一人取り残さない」とあります。「施策の方向性」の2行目に「多くの市民」とありますが、タイトルの趣旨からすると「受給資格のある全ての市民」とする必要は有りませんか？	ご意見のとおり、年金制度は受給資格のある方への生活保障制度であるため、タイトルの趣旨に沿うよう、文言を修正します。
11	32 ページ	「施策の方向性」に「健康寿命を向上させるため・・・自殺予防」とあり、性格の異なるこれらを連続して記述していることは違和感を覚えます。「自殺予防」については、より適切な対処、記述が必要な気がしますが、如何でしょうか？	ご意見を踏まえ、文言を追記します。
12	36 ページ	（2）ですが、指宿市をはじめとした多くの自治体では、少子「高齢化」というより少子「多死化」が課題となっております。いわゆる「ホスピス」や「看取り」の問題です。これらについて本計画ではどのように対処するおつもりでしょうか？	対応策につきましては、関係部署が策定する個別計画（第9期指宿市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 第4節 地域包括ケアの視点を踏まえた取組 5 在宅医療・介護の連携推進・強化）に記載しています。
13	40 ページ	（5）に限りませんが、指宿市が「指宿市立」の「指宿商業高校」について積極的に記述することに何らの異議は有りませんが、市内に立地している指宿高校や山川高校も含めた議論をする必要は有りませんか？指宿市の人口減少は、少子化、多死化、加えてこれら高校の卒業生などの若者の市外への流出にあります。題名にある「次世代の育成」は、もっと幅広い捉え方をする必要があると思います。	ご意見として、参考にさせていただきます。
14	41 ページ	特に（2）の「文化芸術の振興」ですが、「文化芸術」はその都市の「品格」を示すバロメーターとも言われています。その観点からすると内容がとても貧相に見えます。指宿市ゆかりの彫刻家、漫画家、更には、プロの画家の展覧会、オペラ歌手や管弦楽団のコンサート招致などが頭に浮かびますが、もっと潤いのある豊かな取組を提示したらどうでしょう？	ご意見として、参考にさせていただきます。

第三次指宿市総合振興計画（指宿市みらい創生総合戦略）（案）

に対するご意見等とそれに対する市の考え方

No.	該当ページ	意見の概要（※）	意見に対する市の考え方
15	43 ページ	<p>3 の「人材育成」では、（1）で「国際感覚をもった人材の育成」云々とありますが、内容をみるとこれは主に「教育サイド」における「国際感覚を備えた人材の育成」のように読み取れます。</p> <p>一方、近年では周辺隣国の空母が指宿の近海を通過する、全国的な突然のインバウンドの激変、国の外国人政策の適正化に向けた見直し、世界に目を開けば、戦争、移民、難民、貧困、非正規滞在者等々の問題が進行中です。</p> <p>指宿には外国籍の技能実習生や市内で就労している方々など身近なところで市民と生活を共にする状況も増えつつあります。外交や防衛などは国の専権事項と言えど、先に述べたシリアスな課題も含めた「行政サイド」での「国際感覚を持った人材の育成」はどうなっているのでしょうか。お考えをお示しください。</p>	ご意見として、参考にさせていただきます。本市において、外国人材は、農業や水産加工業をはじめ、観光サービス業や建設業、医療・福祉分野などに従事していただいており、市内経済や市民生活を支える不可欠な存在になってきていると考えています。国際的な諸問題への対応は、国の専権事項ではありますが、本市に住む外国籍の方が、より住みやすく、働きやすい環境づくりに努めていくことは大切なことであると捉えています。
16	43 ページ	（2）に「多様な在り方を認め合う・・・」とあり、先ず、「今もなお続く同和問題」が挙げられています。指宿市では多様な在り方を認め合うことにおいて、緊急性の高い重きを置くべき分野は何であると認識されているのでしょうか？	「現状と課題」に掲げた問題は、等しく解決していくべきものであり、いずれかを緊急性あるいは重きを置くべき分野として位置付けるものではないと考えています。重要なのは、日常生活での人権侵害の予防と是正であり、家庭・学校・職場・地域社会のあらゆる場面での人権侵害を早期に発見・対応する仕組みの整備と、被害者保護・支援の強化であると考えます。
17	47 ページ	表にある「そらまめの会パートナーズ」はいわゆる「共同事業体」と承知していますが、その構成団体・企業名も補記をしておいたらどうでしょう？	ご意見のとおり、修正いたします。
18	ページ全体	本計画のような図表には、「図表番号」を入れるのが一般的、と言うより、必須と言えますので、ぜひ入れてください。それがあれば本計画を議論する際などにとても便利です。「人口ビジョン」にはそのような措置が適切になされています。	ご意見のとおり、修正いたします。

※いただいたご意見については、内容を損なわないよう一部要約している場合があります。